2016/9/11 Atsushi Nakajima

（和名なし）ダクティロスポラ・スティギア

Dactylospora stygia

チャシブゴケ目ダクティロスポラ科

[MB#312662]

採集者	中島淳志
採集日	2016/9/10
採集場所	横浜市緑区新治町 新治市民の森

◆観察ノート

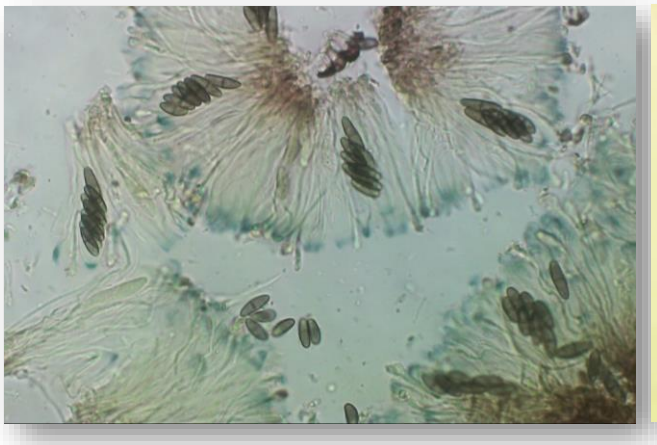
・**腐朽材**に生える、**小型（直径1.0 mm程度）**の**チャワンタケ**の仲間です
・肉眼的には光沢がない**漆黒**の子嚢盤が特徴です
・最大の特徴は、**子嚢の先端が顕著なアミロイド**であることでしょう
・子嚢胞子は**褐色の扁圧された長楕円形**で、**真ん中あたりに1隔壁**があります

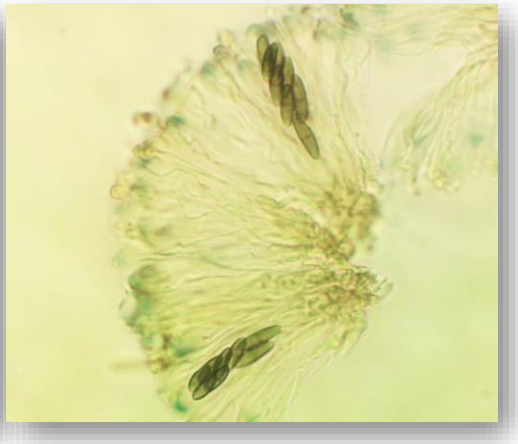
◆分類学的情報

・系統的には**地衣類のグループに含まれる**のですが（チャシブゴケ目）、本種は**地衣化していません**
・日本から既に報告されている種です (Hosoya, 2005)

◆よく似た種との識別

・本種の子嚢胞子は平滑に見えますが、**条線がある**ものが**変種ストリアタ (var. *striata*)** として分けられています
・**リゾディスキナ・リグニオタ (*Rhizodiscina lignyota*)** は子嚢盤が黒色盤状で本種によく似ていますが、**子嚢胞子がより小さく、子嚢胞子の2細胞のサイズが不等**です[1]
・**パテラリア・アトラタ (*Patellaria atrata*)** も子嚢盤の形態はほぼ同一ですが、**子嚢胞子の隔壁数が5-10**なのではっきりと識別できます[1]
・その他、地衣化する種には子器が本種の子嚢盤とそっくりなものが複数あります
・同じダクティロスポラ属の他種は、本種とは子嚢胞子の形状や隔壁数などが異なります





同定のエビデンス

（エビデンス1）Hosoya, T., 2005. Enumeration of remarkable Japanese discomycetes (2): Two inoperculate discomycetes rarely known in Japan. Bulletin of the National Museum of Nature and Science Series B Botany.

（大菌輪 R3-03285）

	供試標本	Hosoya (2005)
子嚢盤の直径	平均約1.0 mm（下図参照）	1.0-1.5 mm
子嚢盤の色	黒色	（炭質）
子嚢盤の形状	扁平～皿状で縁部が僅かに隆起	扁平～皿状で縁部が僅かに隆起
子実層面	無毛平滑	-
子嚢のサイズ	約80×12 µm	75-80×12-15 µm
子嚢の形状	円筒状棍棒形	棍棒形
子嚢のアミロイド性	先端が顕著なアミロイド	先端が顕著なアミロイド（乾燥標本でも顕著）
子嚢胞子の配列	おおむね2列	2列または不規則な列
子嚢胞子のサイズ	平均17.7×5.5 µm（下図参照）	(15-)17-20×4.5-5 µm
子嚢胞子の色	初め無色、成熟すると褐色	初め無色、成熟すると褐色
子嚢胞子の形状	扁長楕円形で直線状～僅かに屈曲	楕円形～狭楕円形で直線状～僅かに屈曲
子嚢胞子の隔壁数	1	1
側糸	糸状で先端が頭状に膨らむ	糸状で頂部が膨大

図1：子嚢盤の直径 (n=62)

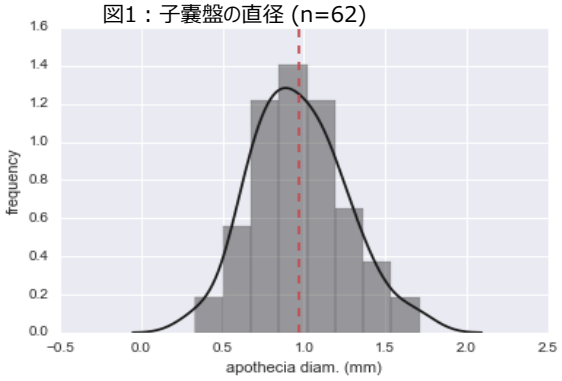
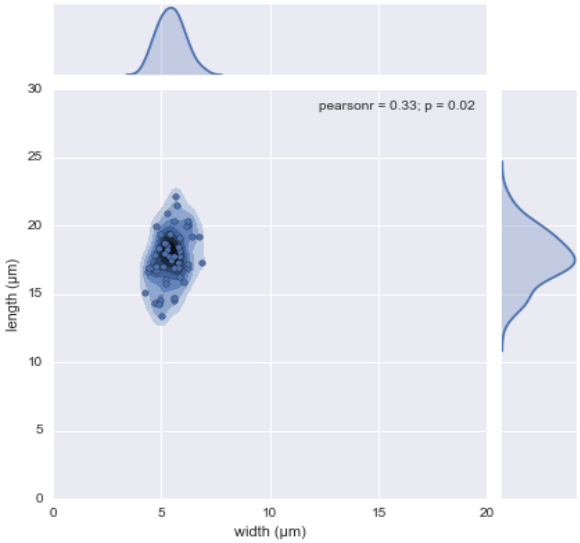


図2：子嚢胞子のサイズ (n=50)



参考リンク

[1]http://www.micobotanicajaen.com/Revista/Articulos/DMerinoA/Aportaciones017/Dactylospora%20stygia%20FICHA.pdf